

Rear Under Skirt
リアアンダースカート

プライマー (N200 PAC) ⚠ 取扱注意

- 塗布後は10分以上乾燥させてください。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取して下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

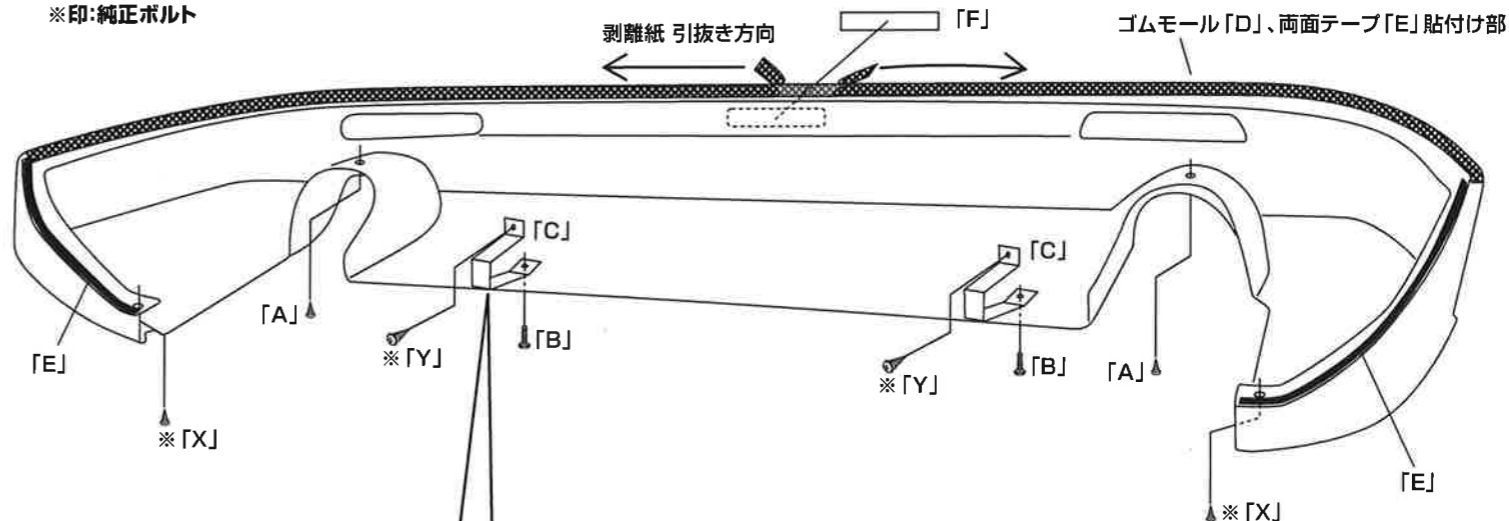
■ ご注意 ■

1. 本製品を取付ける際には、車両を必ず平らな場所に止めて作業を行なって下さい。また、サイドブレーキを引き、エンジンは停止させ、バッテリーのマイナス端子を外して下さい。
2. 商品を取付ける前に必ず車両に仮装着を行なってください。
3. 両面テープ装着後、24時間以内の洗車は絶対に避けて下さい。(両面テープ剥がれの原因となります)
4. 一度貼り付けた両面テープは再使用しないでください。(性能が著しく低下します)
5. 気温が低い場合は「ドライヤー」で両面テープ及び車両の取り付け面を温めてから貼り付けてください。

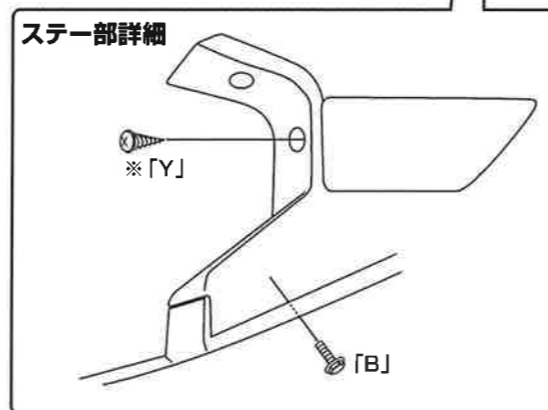
リアアンダースカート取り付け手順

1. 商品を取付ける前に必ず車両に仮装着を行ってください。
その際、右図、タイヤハウス後方下面の純正ボルト「X」(2ヶ)、純正バンパー裏面の純正ボルト「Y」(2ヶ)を取り外して下さい。再使用しますので紛失しないように保管しておいて下さい。
2. 両面テープ「E」、ゴムモール「D」の貼り付け面を「ホワイトガンソリン」等で脱脂処理を行ない、確実にプライマー「G」処理を行なって下さい。
3. リアアンダースカートにゴムモール「D」、両面テープ「E」を貼り付けます。(図A参照)
両面テープは中央部でカットし、左右に貼り分けて下さい。
4. 車両に仮装着を行ない、この状態で付属のステー「C」を、先程取り外した純正ボルト「Y」でボディ側に取り付け、下面よりボルト「B」で仮止めします。
5. 車両に仮装着を行ない、この状態でタッピングスクリュー「A」の下穴位置を確認して、ドリル穴位置をリアアンダースカートヘマーカーペン等でマーキングします。(2ヶ所)
6. リアアンダースカートのマフラー出口部上側にφ2の下穴を開けます。(2ヶ所)
7. 両面テープ「E」の剥離紙を数cm剥がし、外側に折り返しマスキングテープ等で仮止めします。
8. リアアンダースカートを車両にしっかりと押し付け、両面テープ「E」の剥離紙を剥がします。
9. 両面テープ「E」貼り付け面をリアアンダースカートの上からしっかりと押し付けて下さい。
10. マフラー出口部上側をタッピングスクリュー「A」で仮止めします。
11. タイヤハウス後方下面を純正ボルト「X」で仮止めします。
12. 仮止めしたボルトを本締めし、DAMDエンブレム「F」貼り付け面を「ホワイトガンソリン」等で脱脂処理を行ない、乾いた後貼付けます。

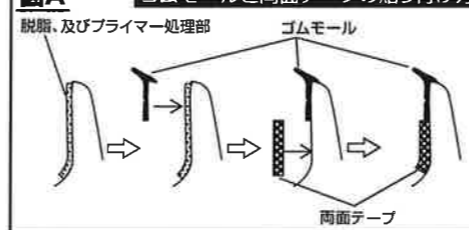
※印:純正ボルト



ステー部詳細



図A ゴムモールと両面テープの貼り付け方



構成部品表

部品名	数量
A タッピングスクリュー 4×16	2
B ボルト M6×20	2
C ステー	2
D ゴムモール(ブラック、グレー)	各1
E 両面テープ t1.2×10	1
F DAMDエンブレム	1
G PACプライマー N200	1

塗装済みの製品場合、ゴムモールは塗装色に合わせてブラックまたはグレーが付属します。
未塗装品の場合、ゴムモールはブラックとグレーが付属しておりますので、塗装色に合わせて選択して下さい。

DAMD Inc.

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間 45-2
TEL. 046-271-5599 FAX. 046-272-2266
<http://www.damd.co.jp>